

今週の格言もいよいよ最終号となりました。長い間、つたない文章を読んでいただきありがとうございます。最後の贈る言葉として、私の好きな・大切にしている言葉を贈りたいと思います。それは「**一期一会**」という言葉です。まず始めに、みなさんに質問です。「一期一会」って、どういう意味なのか、正確に答えられでしょうか？「一期一会」とは、一生に一度だけの機会。生涯に一度限りであること。生涯に一回しかないと考えてそのことに専念するという意味です。語源の由来は、「茶会に臨む際は、その機会を一生に一度のものと心得て、主客ともに互いに誠意を尽くせ」といった、茶会の心得からきているようです。この言葉を借りて、4つの思いを伝えたいと思います

1つ目に、「過去」でも「未来」でもなく、「今」を大切に生きてほしいです。今の、あなた自身を少し振り返ってみてください。いつまでも、過去の出来事に囚われ・引きずっていませんか？また、未来への不安を過大に受けすぎ・萎縮していませんか。あなたは、「過去」でも「未来」でもなく、「今・この瞬間」を生きているのです。「今・この瞬間」は人生で一度きりなのです。今・この瞬間にご縁のあった、「一期一会」を大切にすることを積み重ねる事により、あなたの「未来」への、新たな可能性が広がっていくと考えてください。

2つ目は、「人との別れは、新たな出会いのサイン」です。春に関係なく、「別れ」と「出会い」というのは、私たちの人生そのものなのかもしれません。別れを受け止める勇気が、きっとあなたを次の素敵な出会いへと、導いてくれるのではないのでしょうか？

3つ目は、「どんな人からでも学ぶチャンスはある」です。人は年齢を重ねれば重ねるほど、自身の経験から得られた「固定概念」に囚われ、「井の中の蛙大海を知らず」になりがちです。出会った人と話し、交流を深める事により、今までの自分にはなかった、「新たな気づき・考え方・価値観を得られる」チャンスが生まれるのです。もし、それらがすぐに役立たなくても、将来、何かを判断する場面に遭遇した時、選択肢の中のひとつとして活用でき、自分の望む方向へ人生の舵を切れる確率が高まるのです。

最後4つ目は、「誰かとの出会いがあなたを変えるきっかけになるかもしれない」です。元アイドルグループ「SMAP」の逸話から。SMAPは、出始めの頃、アイドルグループとして、歌手活動のみ行っていました。その後、マネージメントの力はあったものの、司会・俳優・バラエティタレントへのオファーを受け、出来るか？どうか？わからないけど、一生懸命やり続けた結果、いろいろな分野でのキャリアが身に付き、今やアイドルの領域をはるかに超えた、マルチな才能を発揮する、他では真似が出来ないようなアイドルグループとなりました。

いかがでしたか。私は、これまで「出会いを大切に」してきました。確か、一番最初の集会でみなさんに話したのは「縁」の話だったと思います。そのときは、ピンとこなかったり意味が分からなかったりしたと思いますが、たくさんの人とたくさんの言葉との出会いで、自分が少しずつ成長してきたのを感じていると思います。春から、みなさんたちにはたくさんの「出会い」が待っています。「一期一会」の心構えでいることで、未来がともわくわくしてきませんか。恐れず、たくさんの出会いを楽しみにしてください。これが、私の最後の贈る言葉です。

168名の輝石の生徒たちへ 卒業おめでとう！！！！